



IPv6 DAD プロキシ

IPv6 Duplicate Address Detection (DAD) プロキシ機能は、クエリされたアドレスを所有するノードに代わって DAD クエリに応答します。この機能は、ノードがリンク上で直接通信できない環境で役立ちます。

- [IPv6 DAD プロキシの制限 \(1 ページ\)](#)
- [IPv6 DAD プロキシに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [IPv6 DAD プロキシの設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [IPv6 DAD プロキシの設定例 \(3 ページ\)](#)
- [IPv6 DAD プロキシのその他の参考資料 \(4 ページ\)](#)
- [IPv6 DAD プロキシの機能情報 \(4 ページ\)](#)

IPv6 DAD プロキシの制限

- IPv6 Duplicate Address Detection (DAD) 機能は、EtherChannel ポートではサポートされません。

IPv6 DAD プロキシに関する情報

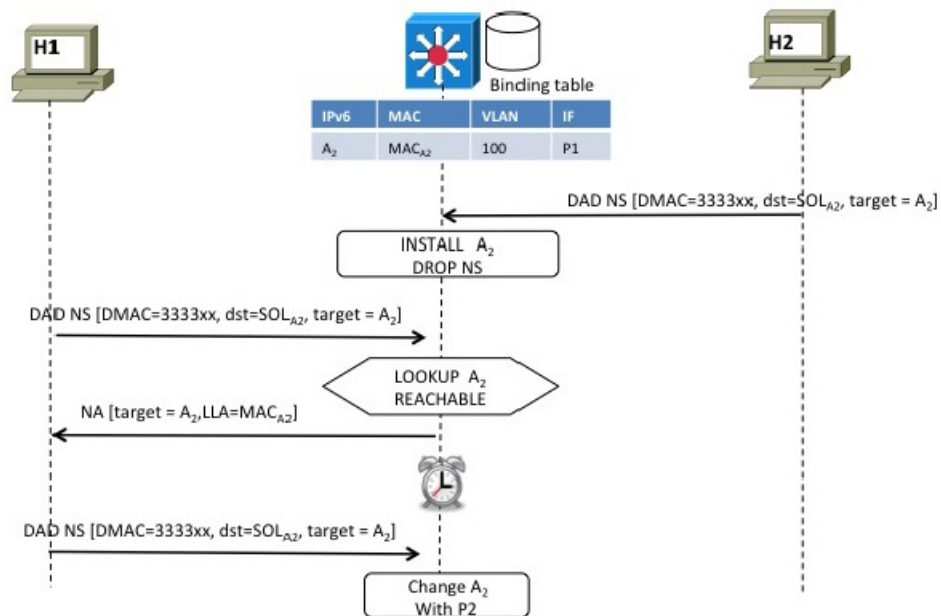
IPv6 DAD プロキシの概要

IPv6 Duplicate Address Detection (DAD) 機能は、特定のセグメントに割り当てられるすべての IP アドレスを一意的なアドレスにします。このプロセスは、ホストが直接通信できず、プロキシが必要な場合に IPv6 ホスト同士が互いに直接通信するときに動作します。

ホストはそのアドレスが一意的であることを確認すると、DAD 手順を有効にします。ただし、2 台のホストが互いに通信ができない場合、この手順では重複アドレスを検出できません。DAD 手順を実行できない場合、両方のホストが同じリンクローカルアドレスを割り当てるため、どちらのホストも Dynamic Host Configuration Protocol バージョン 6 (DHCPv6) サーバに接続を試みると失敗します。IPv6 DAD プロキシ機能は、アドレスが使用中の場合、そのアドレスの所有者に代わって応答します。

次の図は、IPv6 DAD プロキシ機能の概要を示しています。

図 1: IPv6 DAD プロキシ



IPv6 DAD プロキシの設定方法

IPv6 DAD プロキシの設定

手順の概要

1. enable
2. configure terminal
3. interface *type number*
4. [no] ipv6 nd dad-proxy
5. end

手順の詳細

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|---|---|
| ステップ 1 | enable 例： Device> enable | 特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。 |
| ステップ 2 | configure terminal 例： Device# configure terminal | グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。 |
| ステップ 3 | interface type number 例： Device(config)# interface GigabitEthernet 0/0/1 | インターフェイスのタイプおよび番号を指定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始します。 |
| ステップ 4 | [no] ipv6 nd dad-proxy 例： Device(config-if)# ipv6 nd dad-proxy | ND 抑制を DAD プロキシ モードで動作させる必要があるかどうか指定します。 このモードでは、DAD メッセージは転送されません。メッセージは既存のエントリに応答したり、バインディング テーブルに追加されたりします。 |
| ステップ 5 | end 例： Device(config-if)# end | ルータ インターフェイス コンフィギュレーション モードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。 |

IPv6 DAD プロキシの設定例

例：IPv6 DAD プロキシの設定

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# interface Ethernet 0/0
Device(config-if)# ipv6 nd dad-proxy
Device(config-if)# end
```

IPv6 DAD プロキシのその他の参考資料

関連資料

| 関連項目 | マニュアル タイトル |
|-------------------|---|
| IPv6 アドレッシングと接続 | 『 <i>IPv6 Configuration Guide</i> 』 |
| Cisco IOS コマンド | 『 <i>Cisco IOS Master Commands List, All Releases</i> 』 |
| IPv6 コマンド | 『 <i>Cisco IOS IPv6 Command Reference</i> 』 |
| Cisco IOS IPv6 機能 | 『 <i>Cisco IOS IPv6 Feature Mapping</i> 』 |

MIB

| MIB | MIB のリンク |
|-----|---|
| | <p>選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。</p> <p>http://www.cisco.com/go/mibs</p> |

シスコのテクニカル サポート

| 説明 | リンク |
|--|--|
| <p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカルサポートを最大限に活用してください。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p> | <p>http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</p> |

IPv6 DAD プロキシの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだ

けを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェアリリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: IPv6 DAD プロキシの機能情報

| 機能名 | リリース | 機能情報 |
|---------------|------|--|
| IPv6 DAD プロキシ | | 次のコマンドが導入または変更されました。 ipv6 nd dad-proxy 、 mode dad-proxy 、 mode md-proxy |

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。